

競技別実施要項【空手道(関東予選)】

- 1 期 日 平成29年5月13日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～
- 2 会 場 神奈川県立武道館（交流会：剣道場、控え：小道場窓側半面）
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分
- 3 参加資格
(1) 単位団：平成28年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
(2) 指導者：平成29年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
(3) 団員：平成29年度スポーツ少年団登録をしている平成29年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
(4) 平成29年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
(5) 下記大会の全日程に参加できること。
○関東ブロック大会：平成29年7月28日(金)～30日(日)＜埼玉県＞
総合開会式：さいたま市記念総合体育館、空手道会場：埼玉県立武道館
- 4 参加者及びチーム編成
(1) 指導者はスポーツ少年団有資格指導者(認定育成員又は認定員)であること。
(2) 団員は、小学校6年生以下。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
- 5 参加料 1,500円 (1種目参加) 3,000円 (2種目参加)
- 6 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表者は(代理も可とする)必ず出席すること。
(1) 申込み期限 締切日 平成29年4月14日(金)
(2) 代表者会議 日 時 平成29年4月22日(土) 14時から
会 場 県立スポーツ会館
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
- 7 競技規則及び方法
(1) 各単位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とする。
(2) 選手は平成29年度の学年とし、同学年の団員しか出場できない。
(3) 競技種目について

【個人形の部】

※今年度は全空連指定の「基本指定形」でなくてもよい。来年度以降は「基本指定形」とする予定。

- 予 選…得点制 決勝戦進出数は参加人数による(細目あり)
全ての学年において、ピンアン、平安、ゲキサイ等の「基本形」とする。
2名同時演武とする。エントリーナンバーの早い選手を赤とし、演武後は赤青の順で得点を付けていく。
- 決勝戦…トーナメント制 組み合わせは予選通過の順位により決定(細目あり)
2名同時演武とする。
3位決定戦と決勝戦は1名ずつ演武とする。

○決勝トーナメントについて○	
幼年 ～小学3年生	<ul style="list-style-type: none">● 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。・ 準決勝以降は得意形(全空連競技規定リストにある形)でもよい。 <p>※「基本形」1つ、知っていれば出場可能</p>

小学4 ～6年生	<ul style="list-style-type: none"> ● 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。 ● 基本形、第一指定形、第二指定形とする。 ● 準々決勝戦までは同一形を繰り返し行ってもよい。 ● 準決勝戦は、第一または第二指定形とする。 今まで使用した第一または第二指定形でもよい。 ● 3位決定戦と決勝戦は得意形（全空連競技規定リストにある形）とする。 今まで使用した第一または第二指定形でもよい。 ● <u>決勝戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</u> ● <u>3位決定戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</u> <p>※「基本形」1つと「第一または第二指定形」1つ、「第一か第二指定形または得意形」1つ、計3つの形を知っていれば出場可能 本年度関東ブロック大会本戦出場者選出のため</p>
-------------	--

【個人組手の部】

- (1) 各単位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とする。
- (2) 各学年男女それぞれ個人トーナメントにて行う。
但し、小学3年生までで参加人数が少数であった場合は男女合わせて行うこともある。
- (3) 競技は全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、各クラスとも時間は1分30秒とし、6ポイント差で勝ちとする。
- (4) その他の詳細は、別紙「細目」の通りとする。

【その他事項】

- (1) 小学4～6年生・男女の優勝者及び準優勝者は、関東ブロック大会（以下「本戦」という。）出場資格が（1種目：2名）与えられる。
- (2) 予選会は形及び組手重複しての参加可能とする。但し、本戦は重複しての参加はできない。
形・組手ともに優勝した場合、どちらか本人の希望する種目に参加となる。その場合、選ばなかった方の種目の代表選手は順位と共に繰り下がって選出する。
- (3) 小学4～6年生については4位まで決める。
優勝又は準優勝者が本戦出場を辞退した場合、順に繰り上げ選手となる。
それでも代表選手が決定しなかった場合、形は予選の得点順に代表権とする。
- (4) 本戦は形、組手とも団体戦のみが行われる。神奈川県代表として男女（先鋒：4年生、中堅：5年生、大将：6年生）で試合を行う。団体戦参加は1都県2チーム。大会日において、ケガ及び傷病等により欠場選手が発生した場合は、あらかじめ別の種目よりそれぞれの学年から1名を補欠登録し、変更エントリーは登録選手のみとする。

8 表彰

優勝・準優勝・第3位・第4位、敢闘賞に賞状を授与し表彰する。

9 関東ブロック大会出場

優秀な成績を収めた団員に、関東ブロック大会の推薦を行う。

10 その他

- (1) 当予選会に出場する団員は健康保険証を持参してください。傷害の際は応急手当のみ行います。
- (2) 予選会実施に際しては審判員及び大会役員・補助役員のご協力をお願いいたします。
- (3) 競技終了後、神奈川県代表選手及び代表指導者による神奈川県選手団結団式を行います。
- (4) 終了後、全員で会場清掃を行いますのでご協力をお願いします。
- (5) 各自の靴は、袋を持参して会場に持って入ること。

※ 毎年開催しておりました『審判講習会』は、今年度は行いません。

*大会について問合せ・・・（携帯：080-5502-0689 アドレス：karate-no-keiko@ezweb.ne.jp 高松）

第36回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会における経費負担について

平成29年度の大会は、埼玉県にて7月28日（開会式）・29・30日（交流大会）が開催されます。出場選手・指導者は全ての日程に出場していただきます。出場経費は大会分担金として県本部が負担いたしますが、往復交通費と、宿泊滞在費などは、自己負担となりますのでご了承ください。

第7回神奈川県スポーツ少年団空手道競技大会 兼
第36回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会空手道競技会神奈川県予選会 開催要項(平成29年度)

競技細則

開催要項に定める以外は、この細目による。

【個人形の部】

(1) 予選の実施

3名以上は、点数制で予選を実施する。(規準点は7.5とする)決勝進出者は、以下の通りとする。

- ① 6名以下 2名
- ② 7名以上15名 4名
- ③ 16名以上 8名

(2) 予選での順位決定

必ず(1)の人数で決定するために以下の通り順位を決定する

- ① 残った点数のうち、最低点を加える。
- ② ①でも同点の場合は、残った点数の最高点を加える
- ③ ②でも同点の場合は、切り捨てた点数の最低点を加える
- ④ ③でも同点の場合は、切り捨てた点数の最高点を加える
- ⑤ それでも同点の場合は、再演武とする

※再演武について

同点者が2名の場合は赤青フラッグとする。

同点者が3名以上の場合は得点制とする。

形は予選で使用できる形とする。今まで使った形を使用しても良い。

(3) 決勝トーナメント

トーナメント(フラッグ制)で行い、以下のとおり組み合わせる。

- ① 4名の場合 予選：1コート 1位と4位 2位と3位
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの2位
- ② 8名の場合 予選：1コート 1位と8位 2位と7位 3位と6位 4位と5位
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの4位
1コートの2位と他のコートの3位

【個人組手の部】

(1) 拳サポーター

全空連指定の赤・青リバーシブル、または赤青グローブ型とする。

尚、本戦は、赤青グローブ型の拳サポーターとなる。

(2) 安全具

- ・メンホー
- ・ボディープロテクター着用(中着けを原則とするが外着けも可とする。)
- ・小学4年生以上の男子は、更にセーフティーカップを着用(それ以下の学年は任意とする)
- ・シンガード、インステップガード着用は任意とする。

※ 赤青のMY帯使用は任意とする。

本戦は形、組手選手とも黒帯、色帯ではなく、赤青MY帯を着用する事になる。

競技別実施要項【空手道(県内交流大会)】

- 1 期 日 平成29年12月23日(祝土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～
- 2 会 場 神奈川県立武道館(柔道場)
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分
- 3 参加資格
 - (1) 単位団：平成28年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
 - (2) 指導者：平成29年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - (3) 団員：平成29年度スポーツ少年団登録をしている平成29年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - (4) 平成29年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
- 4 参加者及びチーム編成
 - (1) 指導者はスポーツ少年団認定育成員又は認定員の有資格者であること。
 - (2) 団員は、小学校6年生以下。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
- 5 参加料 個人「形」「自由演武」：1名 1,500円、団体組手：1チーム 3,000円
- 6 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表者は(代理も可とする)必ず出席すること。
 - (1) 申込み期限 締切日 平成29年10月13日(金)
 - (2) 代表者会議 日 時 平成29年11月 4日(土) 16時00分から
会 場 県立スポーツ会館
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
- 7 競技規則及び方法
【個人「形」「自由演武」の部】
 - (1) 日頃の練習成果を発表するとともに、各人に自信を持たせることを目的とするので、順位決定は行わない。
 - (2) 種目は形の部・自由演武の部の2種目とし、参加は1名1種目に限る。
 - (3) 自由演武については前年度同様、基本その場突き等とする。
 - (4) 選手は観客席に向かって演武する。(審査員は観客席側に一列)
 - (5) 出場者全員に優秀賞として金メダルを与える。
 - (6) 選手はコート内で演武し、完了時審査員から金メダルをかけてもらい審査員と握手をして退場する。
 - (7) 各カテゴリー審査員毎に「審査員賞」の副賞を与える。審査員1名につき審査対象人数は以下を目安とする。
 - 1カテゴリー／1審査員につき 参加選手：1～7名…1名、7～14名…2名、15～21名…3名
 - 審査員賞の基準：
 - ①元気(ナイスファイト)：気合いの声が大きかった、力強かった など
 - ②礼儀(グッドマナー)：礼がきちんとできていた、待ち時間の態度がよかった など
 - ③最後までやる気(ネバーギブアップ)：途中であきらめず最後まで演武した など

※ 技の優劣ではなく、①～③のいずれかを各審査員が選定し、賞を与えることとする。

【団体「形」演武の部】

- (1)各団チームの出場とする。(人数は制限しない)
- (2)演武内容は全日本空手道連盟等の指定形等にとられない独創的な演武とする。
- (3)演武後、審判員にて投票を行い、上位3チームに賞を(優勝、準優勝、3位・敢闘賞)を与えることとする。
- (4)出場する場合は必ず、申込書にその旨を記載すること。
- (5)個人「形」または「自由演武」に参加登録していない人は、参加できません。

【団体「組手」の部】

- (1)個人「形」または「自由演武」に参加登録していない人は、参加できません。
- (2)小学生の部は、各チーム先鋒(小学1・2年生男子)、次鋒(小学1・2・3年生女子)、中堅(小学3・4年生男子)、副将(小学4・5・6年生女子)、大将(小学5・6年生男子)とし、1チーム3名から出場できる。
- (3)中学生の部は、各チーム先鋒(中学1年生男子)、中堅(中学1～3年生女子)、大将(中学2～3年生男子)とし、1チーム2名から出場できる。
- (4)小学生・中学生の部ともに各団複数チームの出場も可とし、小学生5名・中学生3名の全クラスに出場できるよう配慮する。
- (5)小学生・中学生の部ともに2チーム以上の参加で成立する。なお参加チームが3チームの場合リーグ戦になる。
- (6)競技は全日本空手道連盟(組手競技規定)に準じて行い、カデットルールを適用し安全面を最重要視する。各クラスとも時間は1分30秒フルタイムとし、6ポイント差を勝ちとする。
- (7)トーナメント方式で行い、不戦勝不戦敗をカウントし、その勝敗数によって各チームの勝敗を決する。勝敗が決しても最後(大将戦)まで行う。
- (8)より多くの選手を出場させることを主旨とし、()内に補欠者の氏名を1名まで記入可能とする。その場合、学年、男女は必ず、あわせること。
- (9)その他、ルールの詳細は、代表者会議において審判監督会議資料として協議決定する。

8 表 彰

小学生・中学生の部ともに下記チーム数に準じ賞状・賞品を授与し表彰する。

- 参加チーム：4チーム以下…優勝のみ、5～7チーム…優勝・準優勝・3位、
8チーム以上…優勝・準優勝・3位×2

9 個人情報の取り扱いについて

別紙申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他に、本大会の目的達成のために使用します。

10 その他

- (1)団体組手競技に出場する団員は健康保険証(写)を持参してください。なお、傷害の際は応急手当のみ行います。
- (2)組手出場選手は拳サポーター(JKF指定、赤・青リバーシブル、白も可)、メンホー、ボディプロテクター、セフティカップ(男子)を持参してください。シンガード、インステップガード着用は任意とします
- (3)大会運営に際しては審判員及び大会役員・係員(各団2名以上)のご協力をお願いいたします。
- (4)駐車場がありませんので、車での来館はご遠慮ください。
- (5)県立武道館は9時まで入館できませんのでご注意ください。
- (6)ゴミは各自持ち帰り処理してください。また、競技終了後、参加者全員で後片付け・会場清掃を行いますのでご協力ください。

*大会について問合せ・・・(携帯：080-5502-0689 アドレス：karate-no-keiko@ezweb.ne.jp 高松)